

ユーザーが最も注目した中古車は現行型「ホンダ ヴェゼル」 増税～コロナ禍を経て中古車市場は「オールマイティ市場」へ 『カーセンサー・カー・オブ・ザ・イヤー 2022』発表

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）が企画・制作する中古車情報メディア『カーセンサー』は、この1年で掲載された全モデルの中から、ユーザーの購入意欲の高さに注目し、ランキングを作成しました。第9回目の今年、栄えある第1位は「ホンダ ヴェゼル（2021年発売モデル）」となりましたのでここにお知らせします。

次ページには、『カーセンサー』統括編集長による解説もございますので、併せてご覧ください。

今年は、コロナ前2019年の増税、その後のコロナ禍など4年間の中古車市場への影響をまとめて表すようなランキングになりました。2019年は、増税に伴い「買い時」を狙っていたとみられる高価格帯モデルの人气が高まり、2020年は、密を避けたおでかけに活用できるSUVやドライブそのものが楽しいスポーツカーが。2021年は、半導体の供給不足により安価で購入しやすいクルマだけでなく、比較的高額な人気車種の最新モデルが人気に。この3年間を経て今年は、TOP10内で価格や生産年、モデルにばらつきがみられ、過去3年間と比較すると最も多様化されたランキングになっており、まさにこの4年間をまとめた「オールマイティ市場」になっていることが分かります。

本ランキングは、過去発売された全モデルの中から、この1年間（21年11月～22年10月）でユーザーから注目を集めたモデルを順位付けしており、消費者の志向や世相を最もよく表していると言えます。今年のランキングも必見です！

■『カーセンサー・カー・オブ・ザ・イヤー 2022』概要

- ・対象データ：国内最大級の中古車情報メディア『カーセンサーnet』
- ・対象期間：2021年11月1日～22年10月31日
- ・ランキング作成方法：ユーザーからのメール問い合わせ総件数と、各モデル1台当たりの問い合わせ集中率をポイント化し、その合算値の高い順に注目度の高かったモデルをランキング化

■TOP10発表！コロナ禍で定番化したSUV、スポーツカー人気は冷めやらず8台が堂々ランクイン

順位	メーカー	車種	ボディタイプ	生産年	平均価格
1位	ホンダ	ヴェゼル	クロカン/SUV	2021年04月～	329.8万円
2位	ポルシェ	911	クーペ	2011年11月～2019年06月	1498.7万円
3位	トヨタ	カローラクロス	クロカン/SUV	2021年09月～	345.3万円
4位	メルセデス・ベンツ	Gクラス	クロカン/SUV	1990年01月～2018年05月	920万円
5位	日産	GT-R	クーペ	2007年12月～	1383万円
6位	スズキ	ジムニー	軽自動車（クロカン/SUV）	1987年11月～1998年09月	85.6万円
7位	ダイハツ	コペン	軽自動車（オープン）	2002年06月～2012年08月	77.4万円
8位	ダイハツ	タント	軽自動車	2003年11月～2007年11月	21.1万円
9位	マツダ	RX-8	クーペ	2003年04月～2012年06月	95.8万円
10位	トヨタ	ヴォクシー	ミニバン	2021年12月～	404.7万円

2022年12月15日



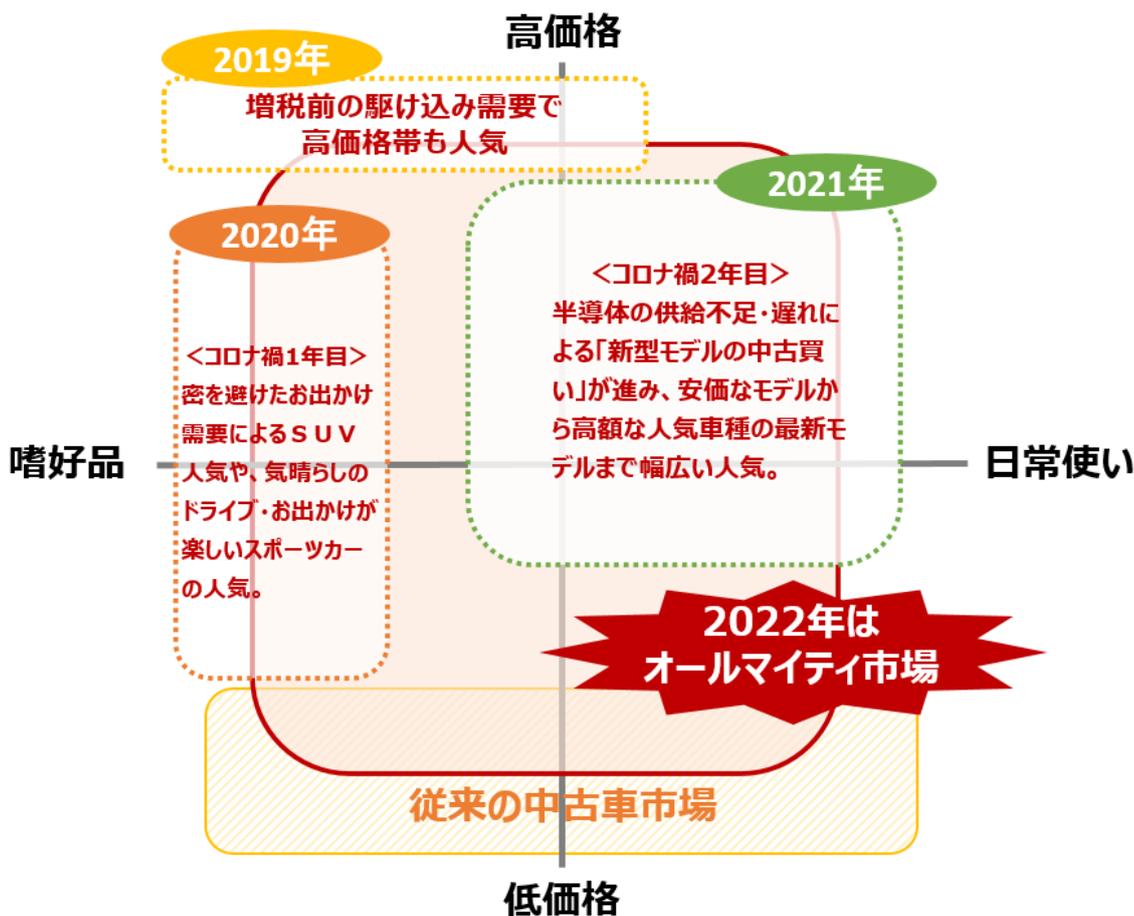
■西村 泰宏・『カーセンサー』統括編集長による解説

2022年は、昨年発売されたばかりの現行モデル「ホンダ ヴェゼル」が栄冠に輝きました。その他、10位以内には昨年に引き続きSUVやスポーツカー（クーペ、オープン）が上位にランクインしています。昨年と比較すると、現行型だけでなく、世代が前のモデルも含んだ新旧バラエティに富むランキングとなっております。

✓ 中古車購入がより民主化されたオールマイティな市場に

下図の通り、2019年は消費税増税前の駆け込み、2020年はコロナ禍1年目、2021年も引き続きコロナにより主に半導体不足による新車市場からの影響を受けた特殊な3年間を過ごしてきました。これら世の中の特殊な事情と、その少し前から徐々に拡大していた残価設定ローンや認定中古車などの販売戦略の変化が加わり、いよいよ中古車市場がオールマイティな市場に変化し始めていると言えます。“新車 VS 中古車”と対立構造で語られがちだった価値観もアップデートされ、現行型など新車で購入可能なモデルも中古車を同時に検討する層が増えてきています。また、嗜好品などでは新車時を超える価格で流通する新旧のモデルも多く、世界的な中古車市場の活性化が見て取れます。従来の、“中古車＝安かろう悪かろう”というイメージはどんどん払拭され、一定年数や距離を走った廉価な中古車はもちろん、嗜好品や高年式で総額や新車時価格と比べても価格が変わらない or より高くなっているモデルがこれからも市場を活性化していくことが予想されます。

▼2019年～2022年の中古車市場の変化イメージ



▼ (参考) 過去3年間のTOP10

<2019年>

順位	メーカー	車種(生産年)	ボディタイプ	平均価格*
1位	スズキ	ジムニー(2018年~)	軽自動車	217.6万円
2位	マツダ	RX-8(2003~2012年)	クーペ	100.5万円
3位	BMW	3シリーズ(2005~2011年)	セダン	64.5万円
4位	トヨタ	アルファード(2015年~)	ミニバン	424.8万円
5位	ホンダ	オデッセイ(2003~2008年)	ミニバン	30.4万円
6位	ポルシェ	911(2011~2019年)	クーペ	1473.5万円
7位	マツダ	CX-8(2017年~)	クロカン/SUV	357.1万円
8位	ミニ	ミニ(2002~2007年)	ハッチバック	41.3万円
9位	ダイハツ	コペン(2002~2012年)	軽自動車	73.9万円
10位	日産	エルグランド(2002~2010年)	ミニバン	50万円

<2020年>

順位	メーカー	車種(生産年)	ボディタイプ	平均価格*
1位	トヨタ	RAV4(2019年~)	クロカン/SUV	337万円
2位	スズキ	ジムニー(2018年~)	軽自動車	239万円
3位	マツダ	RX-8(2003~2012年)	クーペ	86.3万円
4位	ポルシェ	911(2011~2019年)	クーペ	1491.3万円
5位	ダイハツ	コペン(2002~2012年)	軽自動車	76.2万円
6位	スバル	WRX(2014年~)	セダン	339.8万円
7位	スズキ	ジムニー(1987~1998年)	軽自動車	70.6万円
8位	スズキ	ジムニーシエラ(2018年~)	クロカン/SUV	261.7万円
9位	ポルシェ	911(2004~2011年)	クーペ	670.8万円
10位	トヨタ	86(2012年~)	クーペ	214.5万円

<2021年>

順位	メーカー	車種(生産年)	ボディタイプ	平均価格
1位	トヨタ	ハリアー(2020年~)	クロカン/SUV	389.9万円
2位	トヨタ	ヤリスクロス(2020年~)	クロカン/SUV	266万円
3位	スズキ	ジムニー(2018年~)	軽自動車	243.7万円
4位	ポルシェ	911(2011~2019年)	クーペ	1453.8万円
5位	マツダ	RX-8(2003~2012年)	クーペ	96.8万円
6位	スズキ	ジムニーシエラ(2018年~)	クロカン/SUV	278.1万円
7位	ホンダ	S660(2015年~)	軽自動車	226.5万円
8位	ダイハツ	コペン(2002~2012年)	軽自動車	76.5万円
9位	トヨタ	RAV4(2019年~)	クロカン/SUV	342.3万円
10位	スズキ	ジムニー(1987~1998年)	軽自動車	81.3万円

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>